

てくてくウォーク98

大門ハイキングコース* その4



下大門一町公民館周辺

▶距離:約5km ▶時間:約2時間

今回は大門シリーズ第4弾として、下大門一町公民館を起点とし、下大門一町会を周回するコースを歩きます。春には、瑞々しい山野草が、秋には、色とりどりに紅葉した植物が歩く人を楽しませてくれます。まずは公民館の南に位置する源氏川を渡り大祭礼と小祭礼のお休み場を目指します。その後、観音様や馬力神を經由して北上し、天満宮を目指します。拝殿には「初老厄除」と書かれたお札が多く見られます。帰り道は反時計回りに公民館へ帰ります。途中かわいらしいお地藏様が祭られています。このコースは平坦な道が続く、比較的歩きやすいコースですので、ゆったりと大門の歴史や自然に思いを馳せながら、歩いてみてください。

① お休み場



大祭礼・小祭礼の際のお休み場。少し小高くなっているところに、神輿を置いて休憩したとされています。

② 観音様・馬頭観世音



観音様は子安観音、如意輪観音、お地藏様などの女性の神様。周辺の3集落で信仰しており、十九夜講が行われていました。馬頭観世音は明治16年に建立されました。

③ 馬頭観世音・馬力神



馬頭観世音と馬力神が並んでいます。どちらも馬の供養塔。



⑦ 枕石寺跡



建暦2年(1212年)浄土真宗を開いた親鸞の弟子である入西房道円が創建。親鸞が、石を枕にしたいわれから枕石寺と名付けられ、下大門町の地名にもその名残りとされています。

⑥ お地藏様



赤いおべべを着たお地藏様が4尊並んでいます。いまなお大切にされている証拠。地域の人は現在でも子どもが生まれるとお礼参りをしているのだとか。

④ 天満宮



文道・学問成就の神である菅原道真が祭神。南大門城に居城していた根本氏が、守護神仏として天神立像と菩薩坐像を祭ったのが始まりと伝えられています。現在改修中です。

⑤ 馬頭観世音



「竹之内 坪内安全」と刻まれています。